

# 「むらびと踊る社中」札幌本祭出場

## YOSAKOIソーラン祭り

札幌市を会場に、よさこいソーラン祭りが今年も開催され、六月十一、十二日には本村から「むらびと踊る社中」(代表塩田直美さん)二十一人が九回目の出場を果たしました。

同チームは十一年前に村の夏まつりを盛り上げようと結成され、当時村規模では初めての本祭に出場しました。今回は、合併を控え、洞爺村としては最後の出場となりました。

今年は、衣装、曲及び振付も一新、演舞は、噴火から洞爺湖の誕生、祭りで賑わう村の様子へと場面がテンポよくドラマチックに展開し、最大の見せ場となる噴火を表現する太鼓音とリフティングに大きな歓声が上がっていました。演舞に先立つ「口上」には菊地村長の応援を得てメンバーも大いに張りきり見事な踊りを披露しました。しっかりと全道にアピールしてきた「むらびと踊る社中」の皆さんご苦労さまでした。



大通り会場で舞う「むらびと踊る社中」の皆さん

## パークゴルフ

六月二十四日、ふれあいパークで子ども十二名、おとな十二名が参加し、キッズベンチャー兼寿大学が行われました。

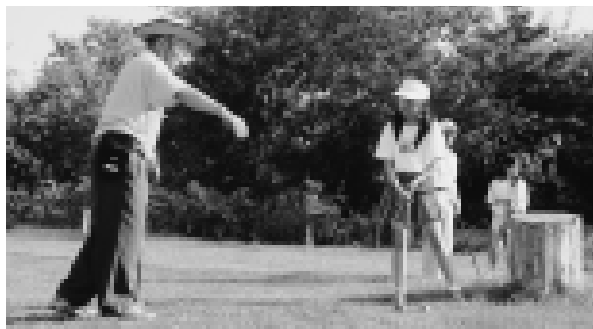
今回は、パークゴルフが行われ、子どもとおとなが二人一組となり交互にボールを打ち順位を競いました。



パークゴルフに参加した皆さん

## キッズベンチャー兼寿大学

子どもたちは、寿大学の皆さんに指導を受けながらボールを打ち、なかなか上手にボールを運んでいましたが、カップ付近では思いもよらぬ方向にボール飛ばす子どもたちにも、悪戦苦闘？しながらも楽しそうにプレーしていました。



指導にも熱が入る(優勝された二人)